磐城毎日

社長 大和田與兵衛
發行所 福島縣平市15丁目12番地
株式會社 磐城毎日新聞社
編集發行印刷人 遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番
定價1ヶ月50円 1部2円
【夕刊・月曜休刊】

投稿歡迎

内郷町議選 異議申立、無効申立擴大
波紋は何處までひろがる

前例になく激烈を極めた地方選擧戰は其の後各地異議無効の申立てやらで依然として低迷を續けくすぶりつゝ次第に下火の傾向を辿つているが内郷町其の後の異議申立、無効申立の件は次第に擴大、今や惠原猪和男を先頭とする申立組と選擧管理委員會とは全く對立その後の解決が俄然町民の注目を集めなり行が問題化されんとしている、去る四月二十八日第二いわき劇場主惠原猪和男氏は開票狀況其の他に不可解な點ありとし其の他五項目をかゝげて管理委員會に異議を申立に對し管理委員會に該當の事項なしとし去る三日口頭を以て略式に惠原氏に對し否決を通告、惠原氏は選管理委員會の解答を不滿とし開票結果における行方不明の票二百十九票の行方調査によれば二百數十票及その處置、並配給臺帳と選擧人名簿との調査より出て來た八十九名の不在投票は不正なりとの事實を擧げて再び選擧管理委員會に對し去る七日無効の申立を行つた、同日内郷町宮高橋喜一、田中喜平の兩氏も時を同じくして無効の申立を行い事件はこゝに大きく浮び上つた、選擧管理委員會としてはこれが實情の調査に現在全力をあげているかこの事が表面化すれば恐くすると再選擧それまで行かなくとも相當の失格者が出部分選擧はまぬかれぬ模樣で當選新議員の中には事態を察知下再選擧に對する準備に乘り出して居る者も表れている、これより先六日夕刻選擧管理委員及惠原氏等數名に某所に會合これが打開策に會議を持ち選擧管理委辭任するから申立は取下げて呉れとの話合まであつたと惠原氏はのべている、異議申立より無効申立に發展したこの問題は開票當夜某選擧立會人が投票用紙を云々したの何んのとの噂までとび紛叫を續けている、惠原氏によつて投げかけられた無効申立はこゝに俄然町内に波紋をまき起しこの波はどう靜まるか？

惠原氏談 私は自分の意見を選擧管理委員會に認めてくれといふのではない、公平に動いて戴きたいといふのです、臭いものにはフタ主義をはいし正しい事を誰にでも納得の行く樣に處置して戴きたい、正しい事のためなら最後まで戰ふ

一中春季運動會

平第一中學校の春季運動會は來る二十六日平一中校庭において開催、生徒のみならず先生PTA役員をまじえた樂しい運動會を企劃している

郷土振興樹立協議會
青年の力こそさがけ

郷土振興樹立協議會は縣社會課、縣連合青年會共催で福島縣廳會議室にて十二日擧行された、平市連青より馬目智夫郡連青より小泉農夫也君、大谷繁子さんの三名が出席、郷土愛に燃えつゝ郷土振興のさきがけをなすものは青年であり、青年こそまさに再建日本の原動力である縣下十五萬の青年の總力を結集しでといゆう趣旨の許に協力を誓つた、夜七時より飯坂清龍館で縣連合青日會五周年祝典に參加、十三日午前八時第廿回島連青評議會開催、席上役員改選の結果石城、平方部では副會長大谷繁子、社會部長松田信三、文化部長小泉農夫也同副酒井忠夫君などが選任された、緊急動議として馬目君より大沼郡昭和村の大火に對する義捐金一人一圓を寄與する件に萬場一致贊成した會は終始一貫熱をおびて盛會だつた

平競輪 最終日を迎えて
出るか大穴ファン熱狂

平競輪第四回はいよ／＼十四日で最終日を迎え高潮に達した競輪正に今やファンの眼は異樣に血走り悲喜交々の表情、第二日は入場人員千五百三十七名賣上三百五十二萬三千圓、第三日は入場人員三千四百九十名賣上六百十萬圓の高額に達し現在まで市競輪のレコードを作つた、穴は第二日七レース連に二千八百三十圓、第三日二レース連に四千九百五十圓で穴、穴、穴ファンは幸運よ何處も熱狂した眼を車輪に向け聲援の絶叫をくりかえしている、最終日十二時現在では入場人員千八百九七名で六レース迄に總賣上は百六三萬三千百圓である、中穴は四レースの五千五百三十圓となつている一レース一着、B級（千二百米）佐藤久男、一三分八秒六、二レース一着B級、千二百米、植原登、一分四二秒二、三レース一着女子千二百米、青木三枝、四レース一着B級千六百米木戸重行、五レース一着A級二千米山口一昭二分四七秒四六レース一着B級二千四百米小田切康助、三分元秒一

兒童福祉週間 隣保館を訪れる慰問自動車

兒童福祉週間の一つの行事として石城地方事務所では内郷町宮、綴、泉村瀧尻、下川小名濱の各保育所、江名、四倉の兩隣保館を自動車を裝飾し紙芝居、飴等の慰問品を携えて十六日訪れる

税務打合會

石城地方事務所では十四、十五の兩日午前九時より各町村の税務關係者を招き地方事務所において税務事務打合を行ふ

健康保險事務指導者會ひらく

石城双葉連合の國民健康保險事務指導者會は十五日地方事務所において各町村の健康保險代表者の參集の下に國民保健法の改正、診療報酬請求書等について審議される

三十六區青年會結成式

十三日午後七時より市内七丁目雷神社々殿において第卅六區(七丁目)青年會の結成式を行つた、會員約三十五名が集合規約の審議役員選出を行い會長に松本通氏副會長に門馬隆司氏役員七名を取りきめた

貯木場の素材公賣

平營林署では十八日午前九時から十二時まで赤井村小川貯木場の素材公賣を行う用材はもみ外六件石數は四百二十四石で本數は二百三十二本

光寮に知事の慰問品

石城地方事務所では十四午後三時平盲學校の光寮に知事の慰問品を持つて惠まれざる兒童等四十六名を訪れる

夢を描いて脱走 浮浪兒無賃乘車捕る

平鐵道公安室では十日三時四八分列車に無賃乘車して來た、安藤廣一(一三)吉田通(一五)松本久夫(一五)水野勝明(一五)大竹進の五名の少年を逮捕した東京都内淺草少年相談所を脱走山形方面に逃げて行こうとしたものである、同日即刻淺草少年相談所に送りかへされた

高坂小講堂起工式

内郷町高坂小學校ではこのほど講堂兼教室の起工式を上げることとなり十四日午後二時開く、坪數は百六坪、便所三坪、ツナギ廊下十五坪で工費百五十萬圓で請負者は指名入札で佐藤三平氏五月中の間に完成する予定

内郷町婦人會總會

内郷町婦人會總會では來る十五日午後十時より内郷高校で二十五年度の決算報告と二十六年度の行事計畫について總會を開く

ボイラ汽罐士講習會

平勞基署では十六日より四日間各工場のボイラー汽罐士を集め講習會を開く場所未定三十日福島市で開かれる縣上の汽罐士の免許證試驗に各受驗者の便を計るため

衛生主任會議

平保健所では十六日午前十時から各市町村衛生主任を集めて保健費用實体調査と結核豫防法等の連絡打合せを開く

好間で二名赤痢

好間村古河炭礦社宅に赤痢二名が發生した
△好間村大字小舘南已四十二號の一桑原正子(七)さんは九日發病十二日赤痢と決定
△同小舘二十二號の五澤木ユキ子(二)さんは九日發病し十一日赤痢と決定し二名共それ／＼隔離された

久保町で赤痢

平市久保町三十三番地吉田一惠(七)さんは十三日發病し同日疫痢と決定同日隔離れた

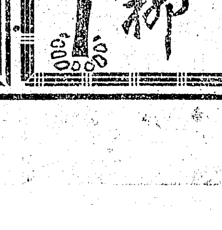
▲今日の天氣▼

十五日は北東の風曇勝ことによると一時小雨ふる海上は北の風約十米に達しますから小型船舶は注意

今日も元氣で くすり

關内藥局
平四丁目 電話 四〇番

飲食とお酒の店
女給さん急募!!
（十八才より廿四、五才迄給料は面談の上）
平市本局前 電五二八



衣料品の店
かみや
平市二丁目
T.256

大衆食堂
あつい鍋燒うどん
特製支那そば
さかえ
出前迅速
平驛前東角
電話九八八番

磐城名産
鰹節
鹽辛
皆樣の魚店
丸市屋
平市四丁目
電話二一一三番

本場＝自慢
牛豚肉
配達迅速
第一綠屋
第二綠屋
第一電話五三九番
第二電話七九四番

小名濱町教委

進捗しない二中建設

會議は波瀾を醸す

小名濱町教育委員會では、新議員に依つて構成した、木田委員長に依つて招集された、十名の委員と齋藤學務課長、加美山技師、鈴木一中校長、佐藤第二中學校長、高木第一小學校長と更に小野前建築委員長、作山建築請負者等を參與として十一日午前九時より會議室に開き、實地を調査せんと現場に依つて實態を視察し新校舎内に於て會を續行した、小野委員長から今日迄の經過を報告し既に損失を見て居る現在に於て、飽まで完遂を期し損失額に就ては、資産を賣却しても完遂すべく覺悟を以て當つて居るから參考として協議を進められたいと述べた、然るにオブザーバーの格で臨席したる、木村水道委員長は何を考えたか損得などは吾々議會人は聞くを欲せない、契約通りにやれば可である、僕は水道工事委員長として、工事に携り、コンクリートの仕事迄挺身してやりとげた、然るに第二中建築委員長は、何をやつて居たのか、委員は何を監督して居たのかと放言したのに端を發し、小野委員長から請負人は飽まで損失を見込んで、財産を賣却しても完遂する事を言明して居るのが吞み込めないのか委員長は何をして居るかと云ふ事は木村君の言え分が怪しからん、君にはコンクリート位の仕事が適當だらう吾等に勞働的の仕事は出來ないが資金面の造成には工面を凝らしても、三百萬圓の融資運動資材の購入等が金錢問題を解して居る點から見てしかも君には遜色がないと信ずると木村委員は遂にのぼせ上つて腕力沙汰に出てんと拳を握つて一間ばかり小野委員長に進み暴行を加へようとした、其野蠻行えには居並ぶ連中に依つて制止されたが一歩誤れば容易ならざる結果を見るに至るかもしれなかつたが中介者に依つて平和は恢復したがこれに依つて委員會は暗流が止め難きを示し今後の委員會は決して平安裡には終らない兆候を示し、延えて本會議にまで發展するものと見られて居るが、結論は請負人の誠意に依つて、本工事の完成を待つ事にして正午散解した

三年計畫で二千余町

造林指定地きまる

石城地方事務所では廿六、廿七、廿八年度の伐採跡地申告に對する造林指定決定地を發表、それによれば廿六年度に千八百二十八町歩廿七年度七百六十七町歩六反廿八年度は三十町歩四反で總計二千六百二十六町一反で各町村の反數の判明しているのは左の通り

(三年間の合計)

△大野村三百十九町三反
△平市三百七町六反
△四ッ倉八十三町二反
△三坂村三百四十八町二反
△鹿島村百六十九町六反
△澤渡村千百二十八町一反

なお今回のは第一回で續いて第二第三回も縣より通告のある筈

小名高PTA總會

小名濱町字咲松縣立小名濱高等學校は去十二日午後一時より當校に於てPTA會役員會を開催したそして其強化を圖るため役員の改選を行え、今後の進展に資する事として、會長は地元に置き副は泉、江名、小名濱の三町村に置く關係から三名を推薦し、其衝に當らしむる事となつた

會長草野道平、副小名濱町高木嘉一郎、泉村吉田勝記、江名高崎乘吉の諸氏である

電信線切斷され

一時郡山福島に通信途絶

十三日夜午後九時三十分頃上小川村大字高崎字深作地内において平電通管理所所有の電信線二、九ミリメートルもの八百六四米時價一萬二千七百五十圓相當をペンチ様のもので切斷盜まれた、この爲平、郡山、福島方面えの電信連絡其の他に多大の支障を來たし平電通理管所では徹夜で作業を續行十四日朝四時頃復舊した

乳兒体が漂流

十三日午前十一時頃植田町小濱沖合二マイル地點に男子乳兒死体が漂流しているのを出漁中の同町漁夫渡邊善太郎さんが發見同町署に屆出た檢死の結果他殺の疑があるので同町署では調査中

第五回健康野球

日東福島を破り 常磐内郷が榮冠

第五回健康保險軟式野球大會の最終日は平市營球場で午前九時半より始められ觀衆約六百名で、常磐内郷が晴れの優勝をとげた、成績次の通り

準決勝戰

常磐内郷 210 000 000—3
古河好間 000 000 000—0

▲バッテリー
(内郷)松本—宮澤(古河)鈴木、佐藤—片野

日東福島 000 301 000—4
日東郡山 100 000 020—3

▲バッテリー
(福島)今野(兄)本馬、八島
大槻(郡山)横本—渡邊

(三位決定戰)

日東郡山 021 000A—3
古河好間 000 0000—0

▲バッテリー
(郡山)橋本—松本(古河)鈴木—菊地(三壘打)橋本郡山

決勝戰

日東福島 100 001 000—2
常磐内郷 010 000 002—3

▲バッテリー
(福島)本馬、八島—大槻
(常磐)仁田—宮澤
(本壘打)村井(常磐)八島(福島)
(二壘打)常磐の中堅、八島(福島)

酒造協會で

親善野球九チーム參加

福島酒造協會主催になる縣下酒造業者卸賣業者の親善野球大會は本年度は磐城酒造株式會社、相双酒造協會に當番になり、一九、二十日の兩日市營球場にて各地區の代表を集め盛大に擧行する出場チームは磐縣酒造、郡山酒造、須賀川酒造、若松酒造、耶麻酒造、酒造相双協會、白河酒造、福島縣卸組合の九チームであり東北酒造協會、卸組合豫選なので各地區は征覇を期している

新川町親善野球

平市新川町新和會主催町内野球大會は十三日午前九時から第三小學校で開始された、十三日の日曜日は好天候に惠まれ町内から少、青年老の三チームが出場して擧行された、優賞チームは次の通りであるが新和會から賞品が賜られた

少年組=中
青年組=中組
老年組=赤組

平連合青年會

十九、二十日 各區對抗野球戰

平連合青年會主催、後援平市役所、磐城野球連盟平支部では十九日、二十日各區青年軟式野球大會を平工高平商高場にて施行する今回は市連青で優勝旗を作製したのでその第一回爭奪戰でもあり相當興味のもてるゲームが展開されるものと豫想されている、組合せ抽籤は十七日午後五時半いわき民報ホールで行はれ會長を通じて申込むこと尚參加資格としては市連青に參加している町内締切は十七日正午迄である優勝旗の外に磐城野球連盟平支部寄贈カップ福島民報寄贈のメタールが送られる

交通局佐藤技官 監査に來平

平勞働基準監督所では經濟安定本部交通局佐藤技官が來平廿五年度監査と同年の國庫補助による尼子橋の監査についての監査事項を監査し又現場をも視察する

綴方教室

平三小學校五の四 大和田力己

ぼくが小さい時夏井村におばあさんにそだてられたお母さんは平にいましたけれどもちよい〳〵僕達の所に來てくれました。その時は僕達兄弟にとつては何よりうれしく思いました。母が歸りますときはいつも驛まで見送りしました。毎晩お母さんのゆめを見ました。そうしてくらしている中にせんそうが終りました。せんそうが終ると僕達はなつかしい母のもとに歸つて來ました。一年二年とだんだんすぎ早や五年生になりました。お母さんに賴まれたお使いも出來るようになりました。しかられた時もありましたけれ共僕達にとつてはしかられてもはたかれてもお母さんが大すきですお母さんは勉強もおしえてくれます。朝早くおきて御飯もたいてくれますお洗濯もしてくれます。夜おそくまでおさいほうをしてくれます。學校にいく時「僕が行つて參ります」と言うと母は元氣に「いつていらつしやい」とはげましてくれます。その言葉は僕にとつて一番うれしいのです四年生の時でした組對抗で野球あつた時の朝母はグローブとバットにボウシを買つてくれました。僕は何んてかんしやしたらよいかわかりませんでした。そうしてしつかりやるんだよといつてくれました。いよいよ組對抗が始まつた。しかしがんばつたがとう〳〵二位になつてしまつた。母の言葉を思いだしすまないと思つた事もあります。五月十三日は母の日ですぼくは母の日に母をらくにさせ大人になつたら尚らくにさせ孝行したいと思つていますから今から心掛て孝行しりつぱな人になり母をよろこばせたいと思います

午前宅診 午後往診
內科 外科
小野醫院
院長 小野 離
石城郡江名町北町一〇四
電話二〇七番

整形外科
胃腸科
放射線科
外科
內科(特設)
入院室完備
竹林病院
平市十五丁目(元平病院)
電話八一一・六〇八番
看護婦募集 免許證ある方 廿三才まで

御商談に!!
御宴會に!!
御家族御同件でお氣輕においで下さい!
みかさ食堂
みかさ旅館
静かな御座敷で一杯いかゞ……
紺屋町平文化隣
電465

新緑の滿喫は新鮮な「平窪」のミルクで 健康の母
下平窪
川角牛乳店
申込先 市內大町 ミヅノ氷室へ

洗練された技術と清新の色彩で永久のたのしみを味わへる
飯田寫眞館
紺屋町(聚樂館向)